東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2023年3月2日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	3号機	中央制御室の警報盤に、タービン建屋・原子炉建屋・他の放射線レベル高およびエリア放射線モニタ動作不能、軽故障の警報が発生/停止を繰り返し、B系の放射線モニタの指示値が画面から消失、記録計も下限値を逸脱し、監視できなくなったことを確認した。代替測定の実施により放射線レベルに異常のないこと、および応急処置によりB系の指示表示を復旧済み。調査の結果、B系ユニット内部基板の故障と推定。当該事象の原因を調査し基板を交換。	2023/02/26	
2	3号機	海水放射能モニタの指示値が降雨の影響により上昇し、その後指示値が降下したものの降雨前のバックグランドレベルに達していないことを確認した。スペクトルデータを解析し人工放射性核種のピークがないことを確認。事象について新潟県へ報告するとともにデータ伝送を停止。海水採取による代替測定の実施、および汚染のない水の放出を停止。当該事象の原因を調査し修理。	2023/02/27	
3	4 号 機	タービン建屋管理区域の復水器室(南東コーナー、1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換済み。	2023/02/23	
4	6号機	協力企業作業員から、入退域管理所の管理区域内専用靴の中に γ β 線用警報付きポケット線量計があったとの報告を確認した。調査の結果、線量計発見前後で退域処理を行わずに退出した作業員はおらず、線量計の在庫数確認においても異常のないことを確認。原因調査を継続し対策を検討。	2023/02/28	